

令和3年度成鶏更新・空舎延長事業の発動

令和4年1月5日の鶏卵の標準取引価格(日ごと)が137円/kgとなり、安定基準価格159円/kgを下回りましたので、成鶏更新・空舎延長事業が発動になりました。

このため、業務方法書に定める対象となる成鶏を令和3年12月6日から安定基準価格159円/kgを上回る日の前日までに食鳥処理場に申請を済ませ、なおかつ上回った日の30日後までに食鳥処理場にて食鳥処理された成鶏が、本事業の対象となります。

なお、事業に参加する生産者にとっては、別途お送りしました「令和3年度成鶏更新・空舎延長事業参加通報書」に必要事項を記入の上、FAX又は郵送にて当協会へ速やかに通報するとともに、出荷完了後30日までに事業参加(兼奨励金交付)申請書等の書類を提出いただきますようお願いします。

また、食鳥処理場への申込・出荷に当たっては、令和3年12月6日から安定基準価格を上回る日の前日までに「令和3年度成鶏更新・空舎延長事業参加に係る成鶏の出荷計画申込書」により食鳥処理場に対して申込、承諾を得る必要があります。その際、食鳥処理場の過重労働等にならないよう関係法令等に留意しつつ、食鳥処理業者と十分に調整の上、計画的な出荷をお願いします。

【日鶏協速報】 発行者：一般社団法人 日本養鶏協会

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内 (5階)

TEL：(03)3297-5515 FAX：(03)3297-5519 発行日 2022年1月5日

編集・発行責任者：業務第1部 野澤 (info@jpa.or.jp)

